

トピックス

インフォマートと業務提携

平成19年2月、国内最大の会員制食材ビジネスマッチングサイト「FOODS Info Mart(フーズ インフォ マート)」を運営するインフォマートと業務提携しました。

インフォマートは、東京に本社を置き、同社が運営する「FOODS Info Mart(フーズ インフォ マート)」は、インターネットを介して食品・食材を売りたい企業と買いたい企業をつなぐ国内最大の会員制サイトで、約1万5千社が参加しています。

当行は、今回の提携に伴い、平成19年4月、インフォマートのサイト内にある地域別産品コーナー「食材甲子園」の中に「沖縄食材市場」を開設し、県内約50社の海産物や健康食品、飲料関連などの商品を掲載しています。

本システムは、県内のお客さまが距離的なハンディを乗り越えてビジネスチャンスを広げることができる有効なツールです。これにより沖縄食材への注目度が高まり、商談件数の増加、販路拡大が期待できます。

琉球銀行ホームページ
<http://www.ryugin.co.jp/>の



をクリックすると食材甲子園のページへアクセスできます。

株式会社 琉球銀行 株式会社 インフォマート ～フーズインフォマート 沖縄食材市場～ 業務提携開始共同記者会見



協業契約を締結した大城頭取(左)と
インフォマートの村上社長



フーズインフォマートの
「食材甲子園」ページ

県内地銀初! りゅうぎんICキャッシュカード

平成19年6月、キャッシュカードの偽造等による悪質なカード犯罪被害を防止するため、沖縄県内の地方銀行で初めて「りゅうぎんICカード」を発行しました。

ICキャッシュカードとは、従来の磁気ストライプ型カードと異なり、「ICチップ」を搭載することで偽造や不正な読み取りが極めて困難となる安全なカードです。

なお、当行および他金融機関において、ICキャッシュカード対応ATMが広く普及するまでの間、従来の磁気ストライプ型のキャッシュカードとしても利用できる仕様としますので、お客さまがATMのご利用で不便を感じることはありません。

今回のICキャッシュカード導入に伴い、セキュリティ強化策の一つとして、ICキャッシュカードと磁気ストライプ型キャッシュカードの一日あたりのご利用限度額を個別に設定できるようになりました。これにより、磁気ストライプ型キャッシュカードのご利用限度を小額に設定するなど、お客さま自身によるリスク管理が可能となります。さらに、平成19年12月末までは、ICキャッシュカードの切り替え手数料の無料キャンペーン※を実施しています。この機会に、よりセキュリティの高い「りゅうぎんICキャッシュカード」へのご変更をお勧めします。

※キャンペーン終了後は、新規発行・再発行・切り替え時ならびに有効期限到来に伴う更新時に1,050円(税込み)の手数料が必要となります。なお、ICカードのICチップは、そのセキュリティ維持のため5年間の有効期限が設定されています。

セキュリティ時代の 新しいカード。



6月4日
新登場

手数料無料
キャンペーン
実施中

2007年12月まで